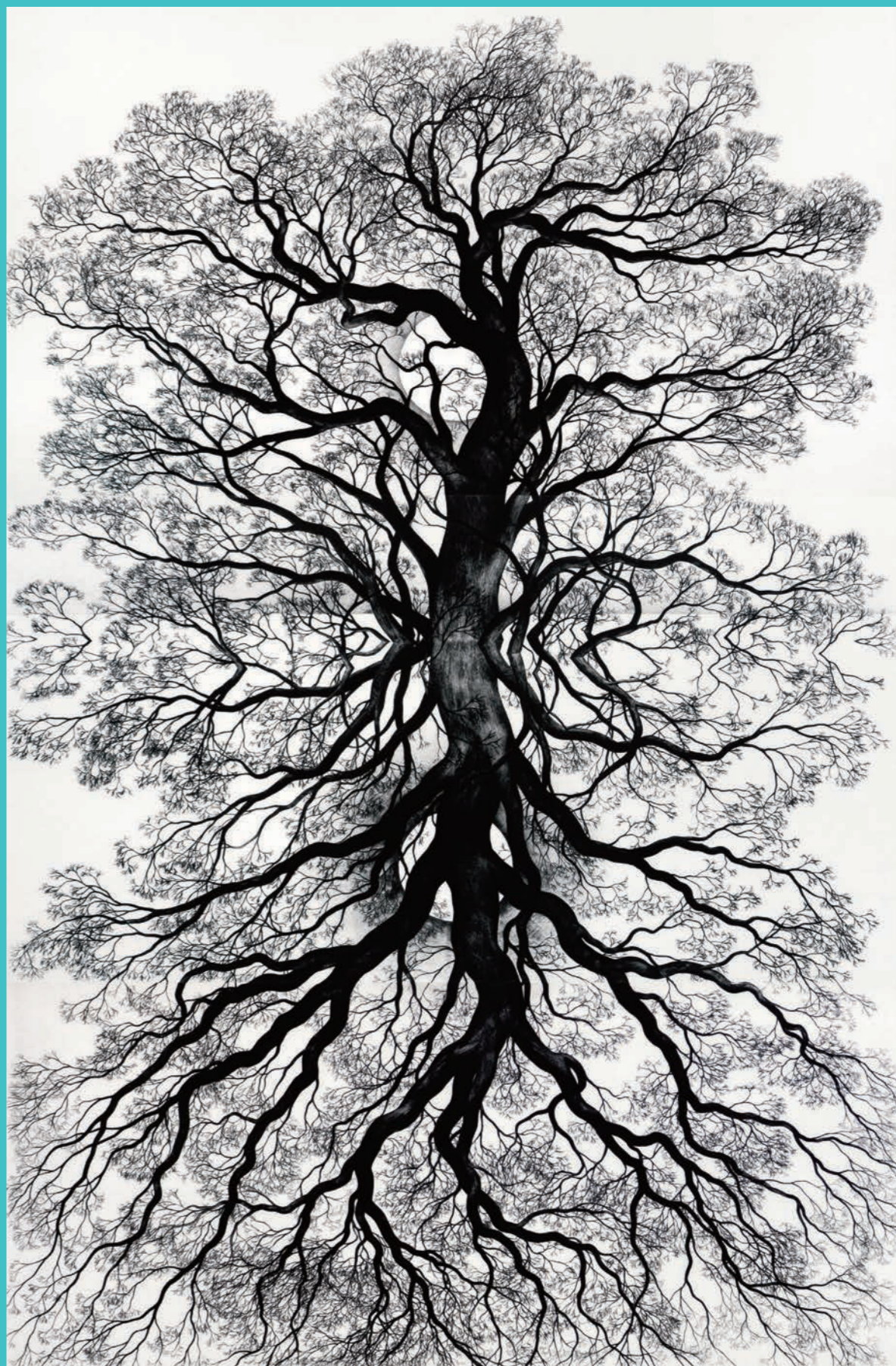


新居浜市美術館 開館10周年記念展Ⅲ

Naoji Ishiyama 石山直司展



2025

9・6 SAT

10・19 SUN

銅×銅 同時開催

「開館時間」9時30分～17時（入場は16時30分まで） 「休館日」月曜日（ただし9月15日、10月6日、13日は開館）、9月16日（火）、10月7日（火）、14日（火）
「主催」新居浜市美術館 「後援」ハートネットワーク、新居浜文化協会、国際ソロプチミスト新居浜みなみ

(NINJAMETLANDSCAPE) ©2025 Naoji Ishiyama



（モナリザ）レオナルド・ダ・ヴィンチ

「協力」Grand Palais Rem (グランパレ) フランス国立美術館連合、ルーヴル美術館カルコグラフィイ室、art(アジヤンス) デ・ミュゼ、フランス
「企画協力」ステップ・アーティスト 「映像提供」DNPアートコミュニケーションズ(MMM)

新居浜市美術館

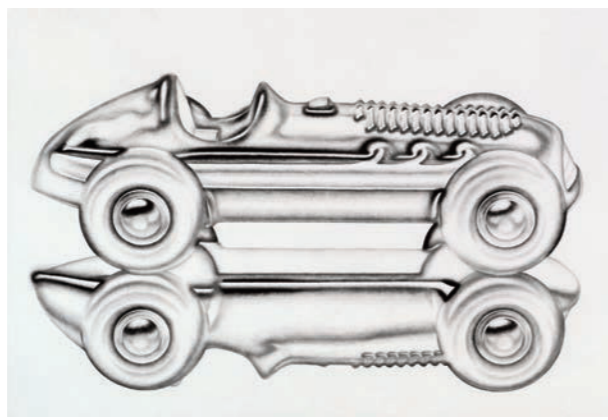
Nihamama City
Museum of Art

La Chalcographie du Musée du

ルーヴル美術館の 銅版画展

新居浜市美術館
開館10周年記念展Ⅲ

現代銅版画作家 × ヨーロッパの銅版画



本展覧会は、「石山直司展」と「ルーヴル美術館の銅版画展」を同時開催するものです。この二つの展覧会の共通点は銅版画です。

石山直司は、新居浜市出身で日本で版画家としての活動を始めましたが、2003年に文化庁の在外研修員としてフィンランドのユヴァスキュラ市で研修を行い、それ以降当地で制作活動を続けています。「石山直司展」では、主にエッチングとドライポイントによる技法で制作した銅版画作品約130点を展示し、その表現の変遷を辿ります。また、同氏の活動の一環としてフィンランド国内外の版画家と共同して実施したプロジェクトの作品もご紹介します。

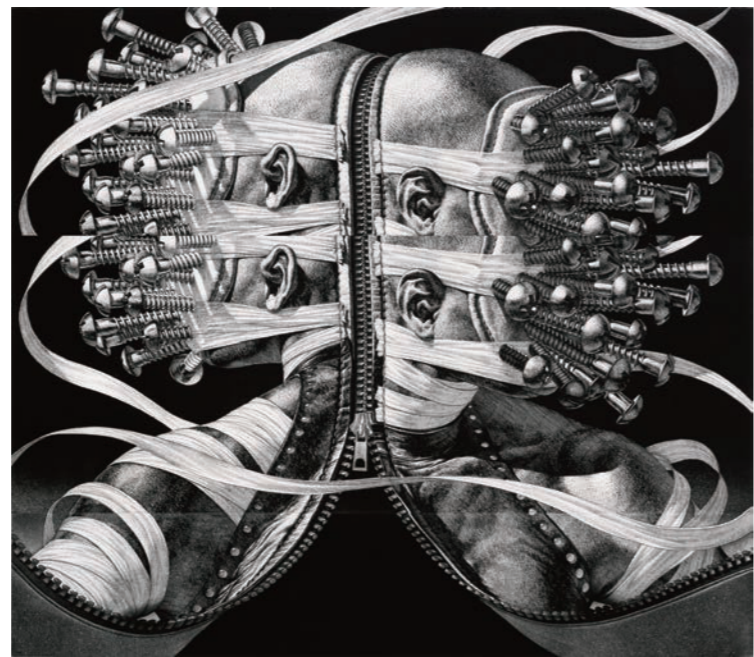
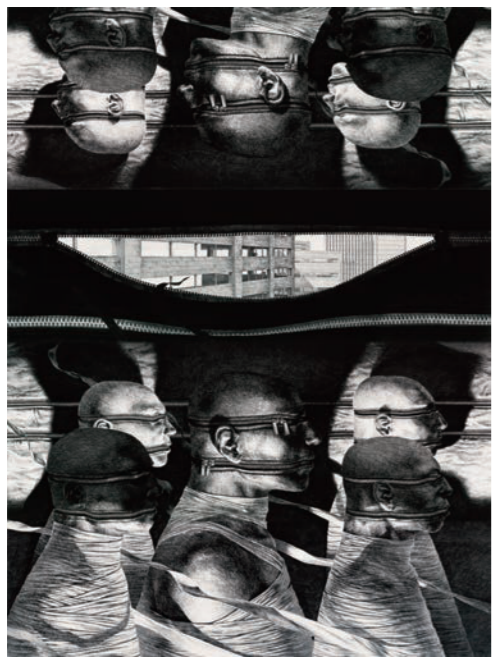
「ルーヴル美術館の銅版画展」は、ルーヴル美術館カルコグラフィール室が所蔵する約13,000点もの原版の中から、日本での特別公開のために、当時の貴重な版を用いて刷られた銅版画約100点をご紹介します。カルコグラフィールとは、ギリシャ語で「銅(カルコス)に描いたもの」という意味で、ルーヴルでは、銅版画とそのコレクションを原版とともに保存し、それをもとに版画を刷る場所を意味します。

銅のまち新居浜市での本展覧会開催は、伝統的なヨーロッパの銅版画と現代銅版画作家の作品にふれる絶好の機会となるでしょう。この機会に銅版画の歴史とその魅力、そして銅という素材についても身近に感じていただきたいと思います。



銅版に絵を刻んで刷ってみる、それを見ながら絵に少し手を加えて、また刷る。銅版画を作る過程は、版を通して自分自身のまだ気づいていない部分を探るような感覚があり、それがとても面白いのです。——石山直司

ルーヴル美術館カルコグラフィール室は、太陽王ルイ14世の治世下で起こった重要な出来事を世に広めるために「王の版画原版収集室」として設立されました。20世紀に入ると、現代作家による新作も加え、さらに充実し、拡大し続けています。同室は、今なお当時の貴重な原版を使用し、希少なながらも印刷を続けています。



観覧料(税込) 一般 65歳以上 大学生以下
 当日 1,000円 800円
 前売・団体・各種割引 800円 600円
 無料

*ただし小学生以下は保護者の同伴が必要 ※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳のいずれかをお持ちの方(介助者1名を含む)は無料 ※一般料金以外でご利用の方は、学生証や年齢確認のできるものをご持参ください。
 【前売券販売所】ハートステーション 新居浜テレコムプラザ店・イオンモール新居浜店・SAIJO BASE店、ワクリエ新居浜

関連事業

《ギャラリートーク》

【日時】 9/6(土) 9:30~10:00
 【会場】 展示室1・2内 (あかがねミュージアム2階)

【講師】 石山直司氏(作家)
 【定員】 30名
 ※当日の観覧券が必要です

《石山直司銅版画教室》

●小学生体験コース(ドライポイント)
 【日時】 9/13(土)13:30~16:30
 【対象】 小学生 【定員】 10名程度
 【参加費】 1,500円
 【場所】 1階 創作スペース

【お問合せ】9:30~17:00(休館日を除く)
 電話:0897-65-3580 申込方法など、詳しくはホームページでご確認ください

●高校生〜一般じっくりコース(ドライポイント)
 【初心者】9/14(日)・9/15(月・祝)・9/23(火・祝) 10:00~15:00
 【対象】 高校生以上 【定員】 10名程度
 【参加費】 3,000円 【場所】 1階 創作スペース
 【経験者】9/15(月・祝)・9/23(火・祝)・9/27(土) 10:00~15:00
 【対象】 高校生以上 【定員】 10名程度
 【参加費】 3,000円 【場所】 1階 創作スペース

①《TROUBLESOMEHERITAGEII》1994年 エッチング、アクアチント、ドライポイント 65×91cm、②《BLACKTOWER》1993年 エッチング、アクアチント 79×48cm、③《BURNINGSNOW》2007年 エッチング、アクアチント 95×65cm、④《SPIRIT OF GHOST I》2023年 ドライポイント 41×60cm、⑤《WANDERING PRISONERS》1998年 エッチング、アクアチント 114×90cm、⑥《FLOWERING PLANT》2003年 エッチング、アクアチント 80×90cm
 ①《ベレー帽を被った自画像》レンブラント・ハルメンス・ファン・レイン、②《水浴の女たち》ジャン・オノレ・フラゴナール、③《メロー・ウルガリス(メロン)》ニコラ・ロベール、④《美しき女庭師》ラファエロ・サンツィオ、⑤《ルーヴル旧館正面の眺め》ジャック・リゴ

新居浜市美術館

Niihama City Museum of Art

〒792-0812 愛媛県新居浜市坂井町2-8-1
 あかがねミュージアム 2階
 TEL:0897-65-3580 FAX:0897-65-3581
<https://www.city.niihama.lg.jp/soshiki/bijutu/>

【交通案内】 JR予讃線「新居浜」駅から徒歩すぐ/せとうちバス「新居浜駅」下車徒歩すぐ/松山自動車道新居浜ICからJR新居浜駅方面へ車で15分 ※ナビ設定でお越しの際は、住所検索かJR新居浜駅検索でお越しください。
 【駐車場】 施設併設の有料駐車場があります/施設をご利用の方は総合案内にて3時間無料サービス券をお配りしています。 ※駐車場には限りがありますので、公共交通をご利用ください。

